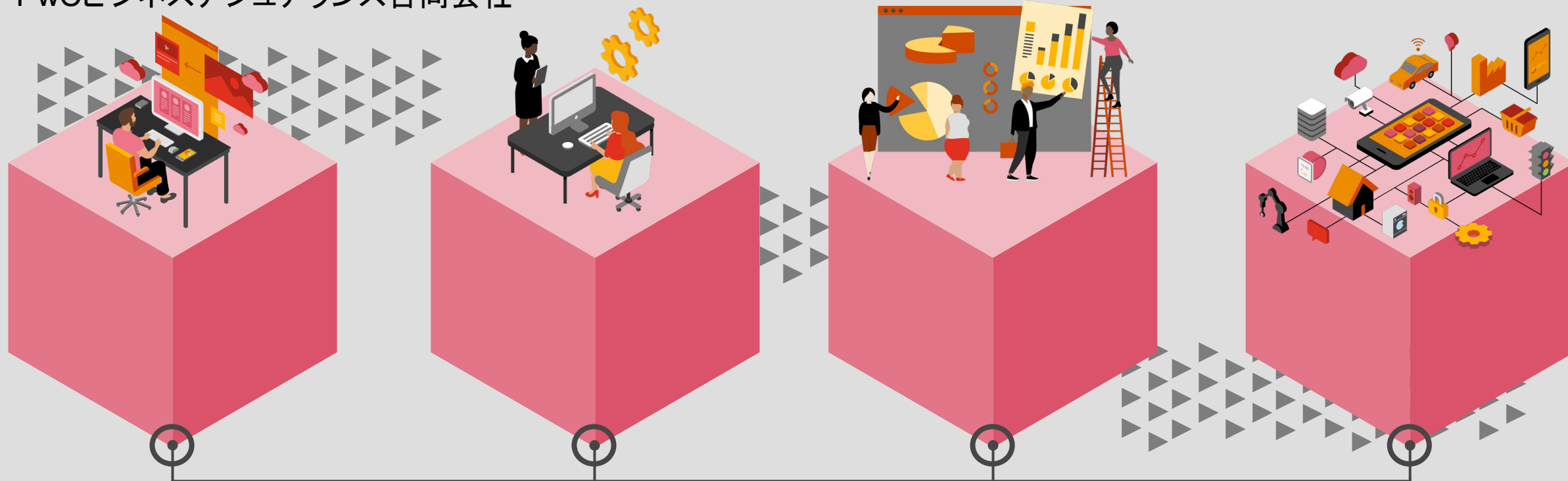


決算包括支援

サービスのご紹介

財務報告書類等の作成を支援します

PwCビジネスアシュアランス合同会社



決算包括支援

PwCビジネスアシュアランス合同会社(PwCビジネスアシュアランス)の決算包括支援は、単体／連結決算書類や、各種開示書類、各種社内の定例報告資料 等の作成を支援し、コスト削減の実現、正確な財務書類の作成、業務の安定化の実現、ビジネスサポートへの注力に貢献します。

決算について以下のような課題をお持ちではないでしょうか？

高コストな決算体制

- ✓ 決算や開示書類作成にかかる膨大な作業
- ✓ 新しい会計基準への対応ごとに、IT基盤や業務プロセスを新設する必要

手作業への過度の依存

- ✓ 多くの手作業に伴う非効率やミスの発生
- ✓ 作業員、再鑑者ともに手作業に依存しており、各資料でヒューマンエラーが散見

人材育成や人員配置に苦慮

- ✓ 決算が特定の担当者に依存し属人化しているため、人材育成が課題
- ✓ 決算繁忙期と閑散期の業務量の差が激しく、人員配置に苦慮

人材の有効活用

- ✓ 決算作業や各種開示書類作成、社内外への報告書作成に多くの時間を費やし、人材の活用が進まない

私たちは、決算と各種開示書類の作成を支援し、決算に関するクライアントの課題解決に貢献します。

コスト効率の向上

- ✓ 既存の業務にかかるコストを踏まえて当社が財務諸表の作成を全面支援
- ✓ 新会計基準に伴う対応も当社が全面支援

業務の自動化と正確性の向上

- ✓ デジタルツールの活用により、自動化された効率的なプロセスを整備
- ✓ 業務プロセスの自動化と可視化により、エラーの削減に大きく寄与

決算業務の安定性の向上

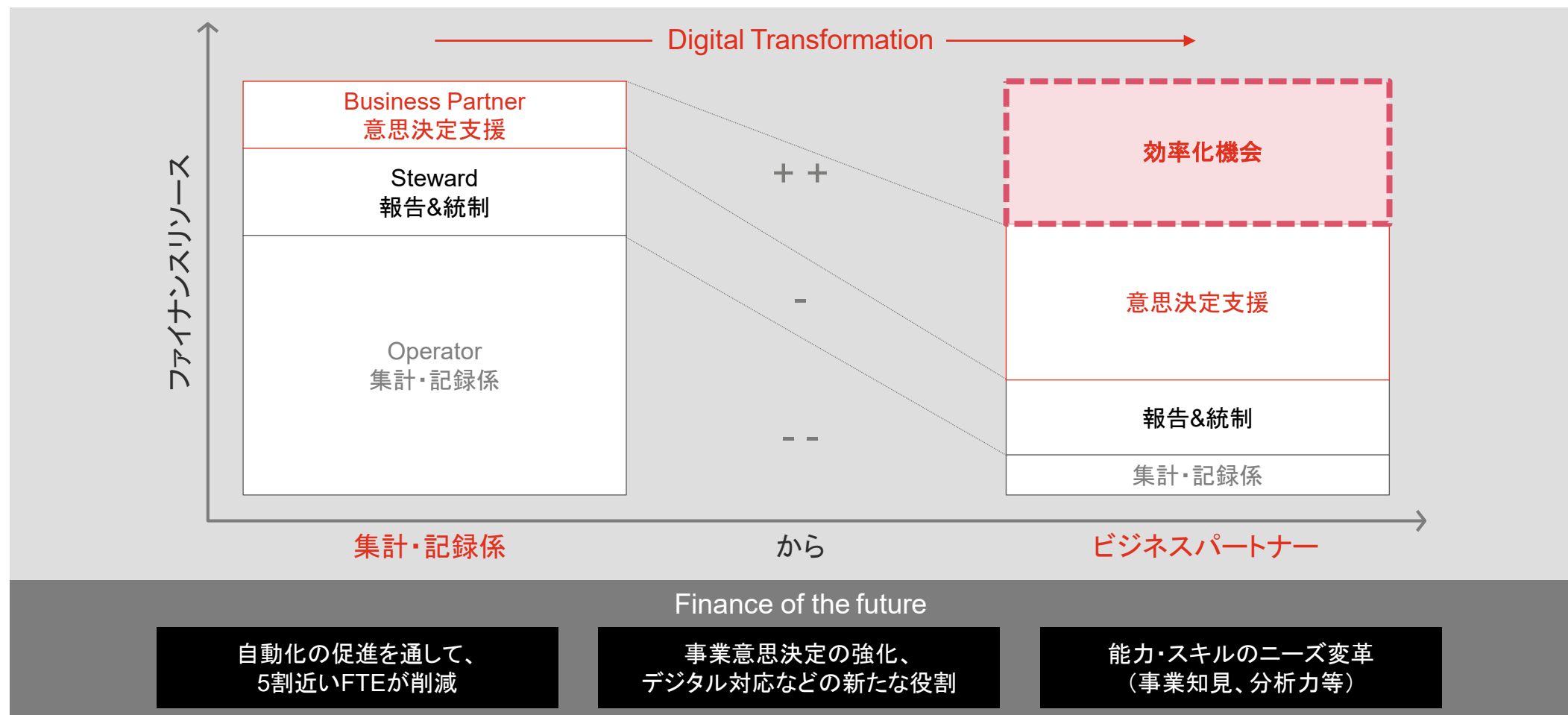
- ✓ 多くの会計専門家を、必要な時に必要なだけ活用することが可能
- ✓ 経理担当者の育成課題や、急な退職・欠員等のリスクを低減

ビジネスサポートへの注力

- ✓ 定型作業から解放されることで、経営者や関係団体への提言、ビジネス部門のサポート、投資家との対話などの高付加価値業務にさらなる注力が可能

ファイナンス機能の役割変革：記録係からビジネスパートナーへ

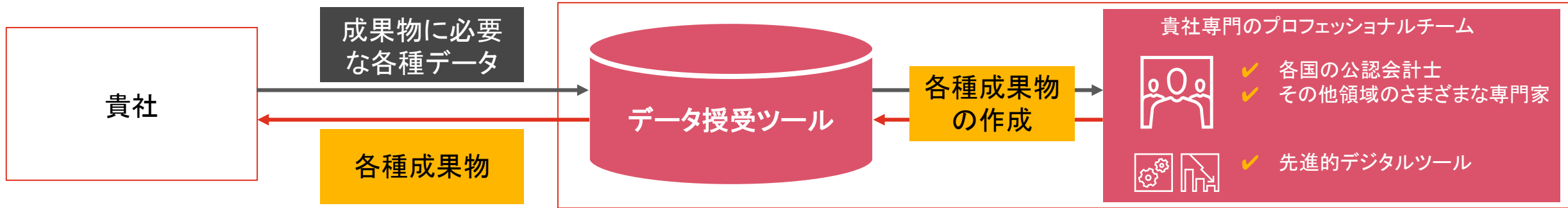
自動化や分析技術の急速な発展を契機として、ファイナンスの役割は単なる集計・記録係からビジネスサポートへと変化します。決算包括支援の提供を通じて、単純集計作業に関する効率化機会の創出とビジネスパートナーへの変革を支援します。



支援内容

提供データと会計方針に基づき、有価証券報告書等の各種報告書類の作成を支援します。

監査の現場でも使用しているデータ授受ツールの活用と厳格な情報セキュリティルールの運用により、機密保持を徹底します。



一般的な他の決算業務支援サービスとの比較

	ITベンダー系 - 決算アウトソーシング	人材派遣会社系 - 決算代行	PwC ビジネスアシュアランス - 決算包括支援
企業側の負担 (依頼できない業務)	<ul style="list-style-type: none"> • 会計方針の検討 • 新制度対応(新会計基準、新開示規制など) • 委託先の統制活動の評価 	<ul style="list-style-type: none"> • 同左 • 同左 • 派遣社員の管理・監督 	<p>特徴① ワンストップサービス</p> <p>会計基準の分析や会計方針案の提示を実施します。また、統制活動に資するサポート資料やチェックリスト等をご提示することで貴社による当社の作業結果検証に係る負担を低減します。</p>
成果物の品質	<ul style="list-style-type: none"> • 企業側で品質を確保 • 会計理論的課題の解決(監査人との協議や会計処理の社内説明等)は一般に対象外 	<ul style="list-style-type: none"> • 同左 • 同左 	<p>特徴② 組織的な品質確保の体制</p> <p>豊富な経験と専門性を有する公認会計士を中心とした業務提供と、専門家チームによるバックアップ体制を構築しています。</p>
情報セキュリティへの対応	<ul style="list-style-type: none"> • 隔離スペースでの業務実施やデータ持ち出しの制限等、対応は企業ごとに異なる 	<ul style="list-style-type: none"> • 企業側で対応 	<p>特徴③ 強固な情報セキュリティ</p> <p>会計監査で活用しているツールを使用。万全の情報セキュリティ対応を整備・運用しています。</p>

特徴①

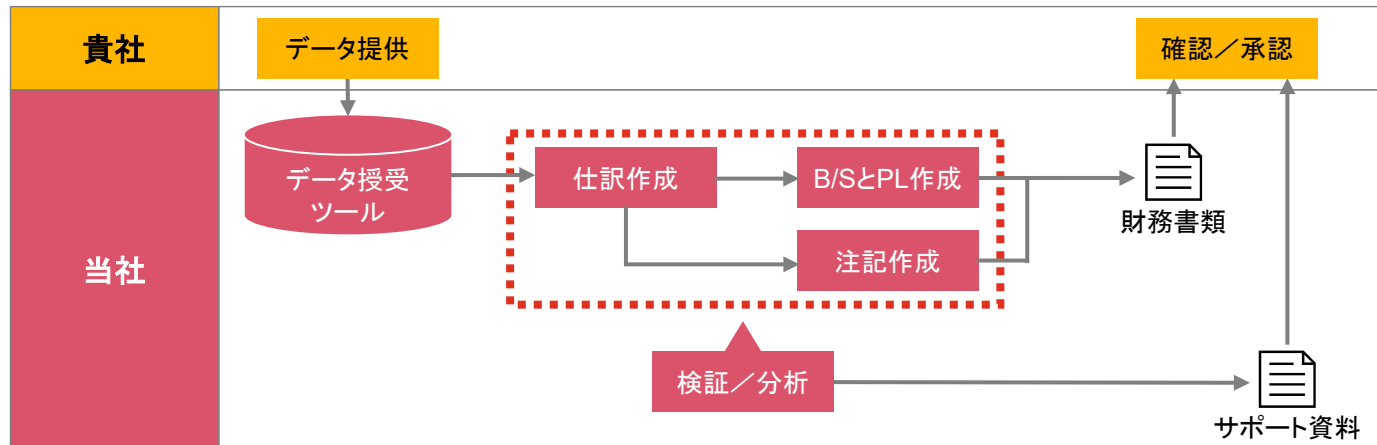
ワンストップサービス

必要なデータをご提供いただければ、貴社と協議した会計方針等に基づき、ご指定の財務書類一式を作成するとともに、分析結果、必要なバックアップデータ、検証結果等のサポート資料を提供します。

サポート資料は貴社の統制活動や会計監査対応におけるエビデンスとしてご利用いただけます。

支援開始後の業務例

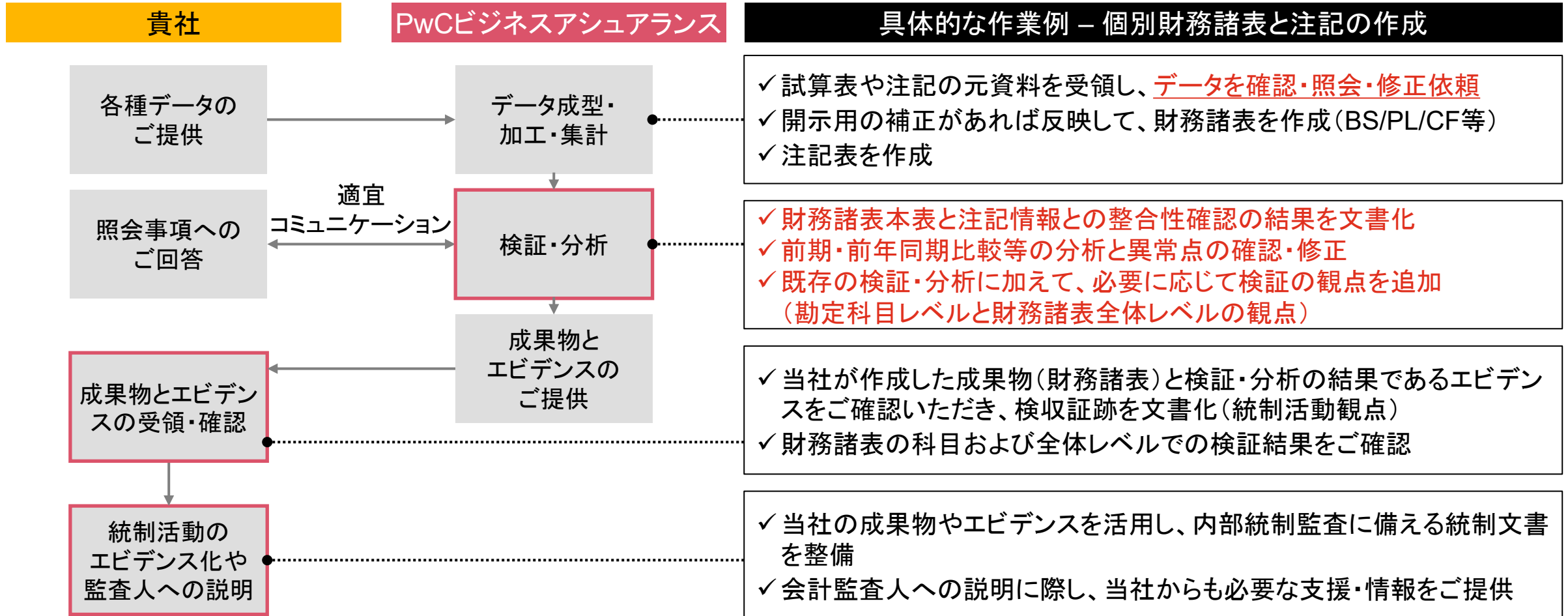
貴社に対応いただき事項は、データの提供と成果物の確認／承認のみとなります。



サポート資料のご提供: 統制活動や会計監査への対応

ご指定の成果物だけではなく、加工作業が正確に実施されたことを説明するサポート資料を提供します。

サポート資料は貴社の統制手続きや会計監査対応においてエビデンスとしてご利用いただけます。





特徴②

組織的な品質確保の体制

PwC ビジネスアシュアランスによる決算包括支援においては、(a)会計チーム、(b)デジタルテクノロジーチーム、(c)内部統制チームと、(d) コスト効率を追求したオペレーションユニットが有機的の一体として機能することにより、正確な成果物を低コストで提供します。

(a) 会計チーム

各国の公認会計士を中心とする、制度会計に精通したメンバーで構成。会計処理・開示に関する最新の動向を把握し、監査人との協議への参加も含め、貴社にとって最適な会計論点の解決策を提供します。

(c) 内部統制チーム

J-SOXの導入・運用に関するコンサルティング経験を豊富に有するメンバーで構成。会計チーム、テクノロジーチームと一体となり、有効かつ効率的な統制活動を実施し、正確な成果物の作成を担保します。

(b) デジタルテクノロジーチーム

最新のデジタルテクノロジーに精通するとともに決算プロセスの最適化に実績を有するメンバーで構成。最新テクノロジーの最適な活用により、コスト効率とプロセスの堅確性を追求します。

(d) オペレーションユニット

決算実務経験を有するメンバーで構成。3つの専門チームの指示・管理のもと、正確かつコスト効率に優れたオペレーションを実施します。



特徴③

強固な情報セキュリティ

多くのクライアントにサイバーセキュリティの高度化支援を行った知見を、内部における情報セキュリティ管理にも活用することにより、万全の情報セキュリティ対応を整備・運用しています。

Connect

PwCあらた有限責任監査法人が監査業務においても使用しているオンラインデータ共有ツールです。Connectはブラウザを利用するため、ソフトウェアのインストールは不要であり、Connect自体の利用に関しては追加的な料金も発生しません。

なお、Connect以外の貴社ご指定のツールの利用についても柔軟に対応いたします。

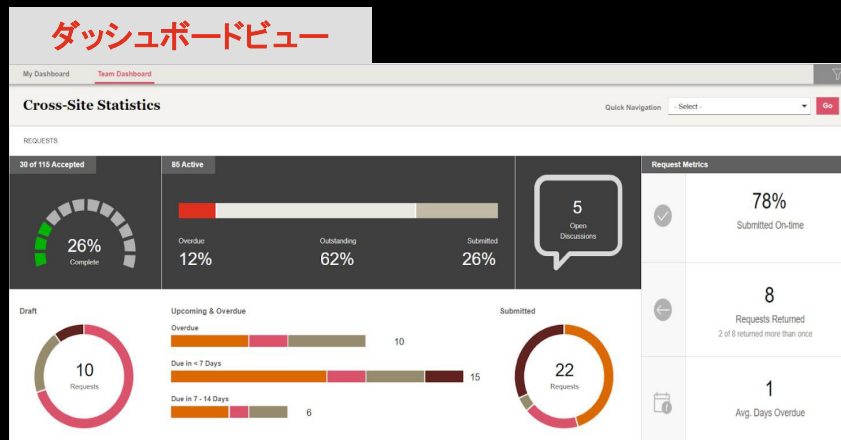
情報セキュリティポリシー

当法人は、個人情報・特定個人情報の正確性及び安全性を確保するために、情報セキュリティ対策をはじめとする安全対策を実施し、個人情報・特定個人情報への不正アクセス、または個人情報・特定個人情報の滅失、破壊、改ざん、漏えい等の防止に努めます。また、安全対策に改善が必要と認められた場合には、速やかにこれを是正します。

Connect

充実したセキュリティ機能により安全なデータの授受を実現します。
ダッシュボードによるグラフ表示やディスカッション機能で、高い利便性と操作性を実現します。

セキュリティ機能	
IPアドレス制限	想定されるアクセスポイント(オフィスや自宅等)以外からのアクセスを制限し、情報の漏洩を防ぎます。
2要素認証	パスワードに加えてセキュリティコードを発行し、パスワード漏洩による不正アクセスを防ぎます。
メールアドレスによるユーザー登録制限	誤って外部ユーザーをアクセスグループに登録することを防ぎます。
ダウンロード履歴の記録	ユーザーが不正にデータをダウンロードしていないか、チェックすることができます。
アクセスグループを利用した部門／個人ごとのアクセス制限	ユーザー／部門によって、閲覧できるリクエスト／データを制限できます。



ダッシュボードビューでは、リクエスト数を示すバークラフや提出期限日を示すカレンダーが表示され、リクエスト状況を視覚的に把握することができます。

提出したいファイルをConnect上でドラッグ & ドロップすることでファイルの提出が可能です。

ディスカッション機能を利用することで、メールを使わずに資料に関するコミュニケーションを図ることができます。

対象成果物例

法定の財務報告やリスク報告はもちろん、経営の意思決定に資する管理会計報告書の作成・高度化や分析・示唆出しまで、PwC ビジネスアシュアランスのさまざまなリソースを組み合わせることで作成することが可能です。

■ 財務報告(制度会計)

- 有価証券報告書、四半期報告書
- 会社法計算書類、会社法連結計算書類
- 決算短信
- 連結報告パッケージ(親会社提出用)
- 米国SEC提出書類

■ 管理会計

- 月次決算資料(部門別収支)
- 予実管理資料
- 資金繰り表
- 経営報告資料
(部店別／地域別／商品別／顧客別計数)

■ その他の報告

- 決算説明資料
- 統合報告書
- 自己資本比率関連規制資料
- 内部統制運用評価報告資料
- その他経営向け定期報告資料
(業績報告、リスク報告等)

**より広範に作成をお任せいただくことで、
さらなる正確性・整合性を担保することができます。**

導入の流れ

支援開始までに貴社が作成された過去の成果物を確認し、必要に応じて決算実務に関するインタビューを事前作業として実施します。そのうえで、貴社の報告実務に対する習熟を図り、成果物の品質の確保に努めます。

その後、対象業務について、貴社内で発生している労務費、ソフトウェア費、業務委託費等の現状のコストを見積もり、貴社のコスト削減に寄与する見積もりを提示します。



過去成果物の確認

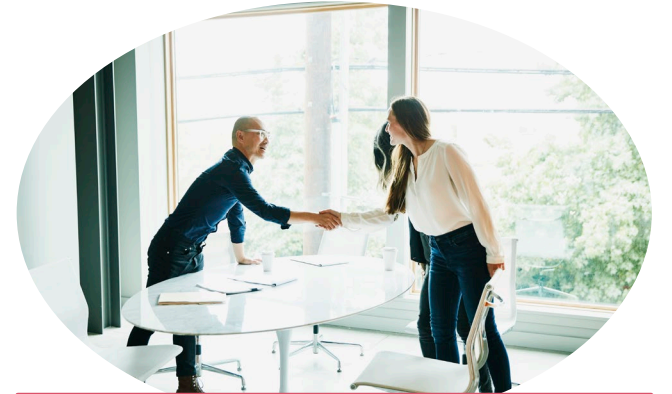
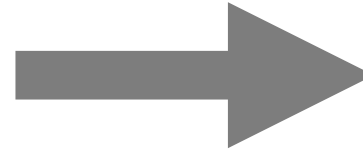
貴社が過去に作成した成果物を確認します。必要に応じて決算実務等に関するインタビュー等を行います。



現状のコスト概算の集計・把握

対象業務について、貴社内で発生している現状のコスト概算を集計・把握します。

事前作業期間



見積もり提示／契約締結手続き

事前作業の結果に基づいた見積もりをご確認のうえ、契約締結の可否をご判断ください。

予備調査までは完全無料です

サービス範囲に関する留意点

その他、PwC ビジネスアシュアランスの決算包括支援に関するサービス範囲の詳細は以下となります。

	当社の決算包括支援における取り扱い	貴社にてご対応いただく必要がある事項
財務諸表の作成責任および財務報告に係る内部統制(J-SOX)の整備・運用責任	財務諸表の作成責任と財務報告に係る内部統制の整備・運用の責任は報告企業にあるとされています。 ただし、貴社がこの責任の遂行を容易にするため、サポート資料やチェックリストを当社がご提供いたします。	会計方針や会計上の見積もりに係る判断を含む、財務諸表の最終的な確認・承認は、引き続き貴社にて実施いただく必要があります。 また、PwC ビジネスアシュアランスが提供する成果物の確認・承認を含む、財務報告に係る内部統制については、引き続き貴社にて整備・運用いただく必要があります。
日々の記帳	日々の記帳業務は会計基準や各種規則・法令等の専門的知識をそれほど要しないことから、本サービスの対象外としています。	日々の記帳業務については、引き続き貴社にてご対応いただく必要があります。 本領域について課題をご認識でしたら、別途ご相談ください。
税務申告書	税効果会計は対象業務ですが、税務申告書の作成は対象外としています。	税務申告書の作成は引き続き貴社にてご対応いただく必要があります。 税務申告書の作成に課題をご認識でしたら、別途、PwC 税理士法人が対応します。

お問い合わせ先

PwC Japanグループ
www.pwc.com/jp



井嶋 克

PwCビジネスアシュアランス合同会社
パートナー



稲留 修

PwCビジネスアシュアランス合同会社
パートナー



濱島 常雄

PwCビジネスアシュアランス合同会社
ディレクター



左記お問い合わせ先、または
お近くのPwCのメンバーに
ご連絡ください。

www.pwc.com/jp

© 2022 PwC Business Assurance LLC. All rights reserved. PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details. This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.

本資料は、一般的な内容を紹介する目的のみで作成していますので、専門家による助言や相談の代替となるものではありません。